

# 平成29年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 共助社会づくり課

担当名: 担い手支援担当

内線: 2838

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B6	アクティブシニア専門家ボランティア養成事業			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	共助による地域のきずなづくり推進費	
事業期間	平成28年度～平成30年度	根拠法令	なし			宣言項目	05 シニアの活躍推進		
						分野施策	030728 高齢者の活躍支援		
1 事業概要 定年退職者や現役世代に仕事で培った経験やスキルを生かしたボランティア活動を働きかけ、中核となる人材の育成を図り、地域課題の解決に取り組むNPO法人等に対する支援の輪を広げる。 (1) 情報交換会開催経費等が見込みを下回ったことによる減額 $\Delta 457$ 千円 (2) 経費削減による減額 $\Delta 152$ 千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 専門家ボランティア人財掘り起こし事業 1,635千円(当初 2,244千円) 企業の従業員や士業の方々、行政機関職員や教員などに専門家ボランティアという活躍の場があることを広く知ってもらい、専門家ボランティアとして活躍する人財の裾野を広げる。 イ 専門家ボランティア中核人財養成事業 3,284千円 専門家ボランティアとしてNPO法人等を支援するときに中心的な役割を果たせる人財を養成する講座を実施する。 ウ 情報ポータルサイト 1,500千円 共助の担い手であるNPO法人向けポータルサイトとして機能してきたNPO情報ステーションを改修し、担い手を支援する専門家ボランティア等の情報もわかりやすく伝えることのできる共助の総合ポータルサイトを構築し、運営する。 (2) 事業計画 ア 専門家ボランティア人財掘り起こし事業 企業・士業団体、公務員に対して、退職者向け説明会等を通じて専門家ボランティア活動について働きかける。 イ 専門家ボランティア中核人財養成事業 中間支援NPO法人等に助成し、県内4か所(東西南北)で講座(各5回程度)を開催する。 ウ 情報ポータルサイト NPO情報ステーションを共助の総合ポータルサイトとして再構築し、運営する。 (3) 事業効果 専門家ボランティアというボランティアの方法が広がることで地域の課題解決に取り組むNPO法人等の活動が活性化する。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 県民・民間活力を生かすための事業であり、企業、経済団体、士業団体、NPO法人等と連携して実施する。 (5) 補正予算の概要 ア 情報交換会開催経費等が見込みを下回ったことによる減額 イ 経費削減による減額					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 $9,500$ 千円 $\times 0.5$ 人 $=4,750$ 千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	$\Delta 609$							$\Delta 609$	6,419
現計額	7,028							7,028	